

トンネル照明と道路照明の減灯を試行します

～道路維持管理費とCO₂の削減の縮減に向けて～

羽越河川国道事務所では、道路の維持管理に係る費用を削減するため、様々な取り組みを進めています。

この取り組みの一環として、電気料の節約と消費電力の削減に伴うCO₂削減を目的に、国道7号のトンネル照明及び橋梁照明の減灯を試行します。

試行にあたっては、地域の皆様や道路利用者の皆様から、ご意見・ご感想を伺いながら実施・検証を進めていきます。

1. 実施内容

- ・トンネル照明の減灯 : 笠取トンネル、上大鳥トンネル、下大鳥トンネル、
府屋第1トンネル、府屋第2トンネル
- ・橋梁照明の減灯 : 荒川橋 (別紙位置図参照)

2. 期間

平成22年10月1日から当面の間

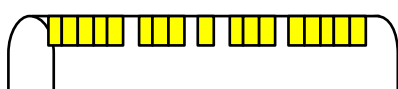
3. コスト縮減効果

1年間で約150万円の電気料節約を想定しています。

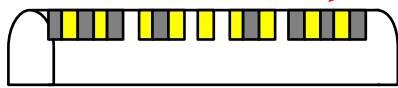
トンネル照明の減灯イメージ

現況の交通量等を踏まえて再度照度計算等を実施し、設定の見直しを行います。

晴天時



晴天時



※通常、トンネルの照明は、トンネルの内と外で明るさの差が小さくなる様に設定されています。

橋梁照明の減灯イメージ

<荒川橋> 8灯 → 3灯 (5灯減灯)



(連続照明を局部照明に変更)

※ご意見・ご感想は、電話やFAX等でお待ちしています。

投げ込み先

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟日報社(村上支局)
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



〒959-3196 村上市藤沢27-1
国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
副所長(道路) 石田 孝志
TEL : 0254-62-3211 (代)
FAX : 0254-62-1106

<位置図>

